

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

梅雨の季節を迎えました。いかがお過ごしでしょうか。
肌寒い日もございますので、体調には十分にお気を付けください。

今号も、九大学研都市エリアのイベントや九大学研都市に関する
情報を皆さまへお届けして参りますので、よろしくお願いいたします。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】第14回「九州大学学術研究都市情報交流セミナー」

開催のご案内！【New!!】

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）
〔平成30年7月11日（水）13時30分～18時30分〕

【2】「第59回分析化学講習会」開催のご案内！【New!!】

公益社団法人日本分析化学会九州支部
〔平成30年8月7日（火）～10日（金）〕

【3】一般財団法人化学物質評価機構（CERI）寄付講座 「先端分子材料科学～設計、構造・物性、機能からデバイスまで～」

開催のご案内！

九州大学大学院工学研究院 応用化学部門
〔前期講座 平成30年5月26日（土）～7月7日（土）全7回〕
〔後期講座 平成30年10月6日（土）～11月24日（土）全7回〕

【4】「第12回有機光エレクトロニクス産業化研究会」

開催のご案内！

有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局
〔平成30年6月7日（木）13時30分～18時30分〕

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】写真展「ありがとう箱崎キャンパス」開催中のご案内！

九州大学附属図書館
〔開催中～平成30年7月31日（火）
平日8時00分～22時00分 土日祝日10時00分～18時00分〕

【6】九州大学（QBS）MBA×日経ビジネススクール Presents 「成長志向のMBA@福岡2018」開催のご案内！

九州大学ビジネス・スクール（QBS）
〔平成30年6月6日（水）～平成30年7月25日（水）全7回〕

【7】第120回分析基礎セミナー

「入門機器分析【4】分光分析の基礎と応用」開催のご案内！
九州大学中央分析センター
〔平成30年6月7日（木）13時00分～17時00分〕

【8】第121回分析基礎セミナー

「入門機器分析【5】無機元素分析」開催のご案内！【New!!】

九州大学中央分析センター
〔平成30年6月21日(木)13時00分～17時00分〕

【9】～“健康長寿のまち糸島”をめざして～
「ふれあいラボ活動報告会」
(糸島市・九州大学・住友理工3者協定 第二回成果報告会)
開催のご案内!【New!!】
糸島市・九州大学・住友理工(株)
〔平成30年6月28日(木)13時30分～15時30分〕

【10】平成30年度 福岡県工業技術センタークラブ
「先端技術シンポジウム」開催のご案内!【New!!】
福岡県工業技術センタークラブ事務局
〔平成30年6月29日(金)14時00分～19時00分〕

【11】「トヨタ財団 研究助成プログラム オープンワークショップ」
福岡6月30日(土)開催のご案内!【New!!】
公益財団法人トヨタ財団
〔平成30年6月30日(土)12時30分～17時30分〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【12】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内!
福岡県企業局

【13】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】第14回「九州大学学術研究都市情報交流セミナー」
開催のご案内!【New!!】
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)

概要:

第14回九州大学学術研究都市情報交流セミナーを開催いたします。
本セミナーでは、九州大学学術研究都市のご紹介、九州大学における最先端の研究開発や産学連携の取り組み等、様々な視点から情報提供を行うこととしております。

当日は、情報交換や懇親の場として交流会も開催する予定にしております。
皆さまのご参加をお待ちしております。

日時:

平成30年7月11日(水)
講演会 13時30分～17時10分
交流会 17時30分～18時30分

会場:

ホテルニューオータニ博多(福岡市中央区渡辺通1-1-2)
セミナー会場:鶴の間(4階)
交流会場:飛翔の間(4階)
<http://www.kys-newotani.co.jp/hakata/access/>

プログラム:

・主催者挨拶

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 理事長 貫 正義

・来賓挨拶

国立大学法人九州大学 総長 久保 千春 氏

・九州大学紹介

国立大学法人九州大学 理事・副学長 安浦 寛人 氏

・九州大学学術研究都市の紹介

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 岩重 英治

・講演

『画像情報学とAI』

(45分)

九州大学 情報システム科学研究所 主幹教授 内田 誠一 氏

『ビジネスを通じて社会的課題に貢献する「ソーシャルビジネス」の可能性』

(30分)

九州大学 経済学研究所 産業マネジメント部門 教授 星野 裕志 氏

<休憩(15分)>

『自律農業共創学事始め～オンキャンパス農場における農工共創にむけて～』

(30分)

九州大学 農学研究所 環境農学部門 教授 北野 雅治 氏

『アジアマイクロビオームプロジェクトから見た日本人の腸内の健康』

(30分)

九州大学 農学研究所 生命機能科学部門 准教授 中山 二郎 氏

『安全・安心・低侵襲な歯科インプラント手術を行うためのナビゲーションシステム実用化開発』

(30分)

九州大学 歯学研究所 口腔機能修復学講座 助教 /
Safe Approach Medical 株式会社 取締役
大内田 理一 氏

定員：200名

申込締切：

平成30年7月6日(金)

先着順(定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加費：無料(交流会は2,000円)

申込方法：

Eメール(宛先：semi0711@opack.jp)にてお申し込みください。

貴所属団体名、役職名・氏名、ご連絡先(電話番号・メールアドレス)

及び交流会のご出欠を明記ください。

主催：(公財)九州大学学術研究都市推進機構

共催：九州大学学術研究都市推進協議会

後援：(予定)九州経済産業局、国立大学法人九州大学、福岡県、福岡市、

糸島市、(一社)九州経済連合会、福岡商工会議所

お問合せ先：

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：山口】

電話：092 805 3677

ファックス：092 805 3678
メールアドレス：semi0711@opack.jp

OPACKからのお知らせ

【2】「第59回分析化学講習会」開催のご案内！【New!!】
公益社団法人日本分析化学会九州支部

概要：

本年で59回目を迎える本講習会は、充実した内容で分析化学の基礎から応用にわたる幅広い講義や実習を準備しています。最新の分析機器に触れる機会として、また種々の分析技術を習得する研修の場として、大いにご活用ください。

日時：平成30年8月7日（火）～10日（金）

場所：

九州大学伊都キャンパス・馬出キャンパス、福岡大学理学部、
福岡市産学連携交流センター（コースによって異なります）

日程：講義と実習

1. ガスクロマトグラフィー（GC）1日コース
8月8日（水）9時00分～17時00分
九州大学伊都キャンパス
2. 高速液体クロマトグラフィー（HPLC）2日コース
8月9日（木）～10日（金）9時00分～17時00分
九州大学馬出キャンパス
3. 誘導結合プラズマ - 質量分析法（ICP-MS）1日コース
（両日とも同一内容）
8月7日（火）・8日（水）9時30分～17時00分
九州大学伊都キャンパス
4. X線分析（X-ray）1日コース
8月10日（金）9時30分～17時00分
福岡大学理学部
5. 電子顕微鏡分析（SEM/TEM）1日コース
8月9日（木）9時30分～17時00分
福岡市産学連携交流センター
6. 核磁気共鳴分光法（NMR）1日コース
8月7日（火）9時30分～17時00分
福岡市産学連携交流センター

参加費：

主催・共催会員35,000円、会員外45,000円、
学生15,000円

申込期限：平成30年7月6日（金）締め切り

申込方法：

以下のwebからお申し込みください。
http://www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/

お問い合わせ先：
第59回分析化学講習会事務局（熊本大学理学部内）
メールアドレス：kyushu_bunkou@jsac.jp

・第59回分析化学講習会：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_24363_file.pdf

OPACKからのお知らせ

【3】一般財団法人化学物質評価機構（CERI）寄付講座
「先端分子材料科学～設計、構造・物性、機能からデバイスまで～」
開催のご案内！
九州大学大学院工学研究院 応用化学部門

概要：

九州大学大学院工学研究院応用化学部門による化学物質評価研究機構（CERI）寄付講座が開催されます。同部門では、研究成果のトランスレーションを通して、環境に調和した豊かな人間生活を実現する未来都市の創出を目的に、企業及び化学関係の研究者が広く集えるコンソーシアムを設立（4部会：光、ナノテク、バイオ、エコ関連テクノロジー）し、社会的に要望の高い未来化学技術の開発及び実証を行っており、同寄付講座にてシーズの発信や情報交換等を行うこととしております。

日時：

【前期講座（全7回）】平成30年5月26日（土）～7月7日（土）
【後期講座（全7回）】平成30年10月6日（土）～11月24日（土）
各日13時00分～14時30分、14時40分～16時10分の2コマ

場所：

福岡市産学連携交流センター 1階交流ホール
（福岡市西区九大新町4-1）
<http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/access.html>

内容：

各日の講座の内容は、添付ファイルをご覧ください。
（1コマから受講可能）
<http://www.opack.jp/events/detail/109>

対象者：どなたでも

参加費：不要

申込方法：

会社名・担当者名・ご連絡先（電話、メールアドレス）等の必要事項を明記のうえ、下記担当者へ申込みください。

お問い合わせ先

九州大学大学院工学研究院応用科学部門 CERI 寄付講座事務局
担当：山口
電話：092-802-2879
メールアドレス：m-yamaguchi@cstf.kyushu-u.ac.jp

・H30前期_CERI寄付公開講座ポスター：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_24364_file.pdf

OPACKからのお知らせ

【4】「第12回有機光エレクトロニクス産業化研究会」

開催のご案内！

有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局

概要：

有機ELをはじめとする先端技術を用いた電子デバイス等の実用化には、材料やプロセスなどの多様な技術が必要とされますが、各技術の高度化に伴い、このような技術を企業や大学が単独で開発することは極めて困難となっています。

また、近年のグローバル化により、国内で開発された技術が他国で利用される例も増加する一方で、国際間で協力しながら技術移転や改良をスムーズに進めることは、文化の違いもあり、なかなか容易ではありません。

こうした背景から、当該分野においては現在、豊富な技術開発の経験や国内外のネットワークを有する機関をハブとした連携を活用する取り組みが進められています。

今回の研究会は、上記のような連携を積極的に進めている代表的な機関・企業様から講師をお招きし、有機EL等に関する先進的な事例をご紹介します。

皆様の事業発展の参考となるような会を企画しております。
奮ってのご参加をお待ちしております。

日時：

平成30年6月7日(木)

講演会 13時30分～16時50分

交流会 17時00分～18時30分

場所：

ハイアットリージェンシー福岡

(福岡市博多区博多駅東2-14-1)

<https://www.hyattregencyfukuoka.co.jp/access/>

内容：

テーマ：『OLED技術における産学官連携』

【1】講演会：13時30分～16時50分(2階リージェンシー)

開会挨拶

有機光エレクトロニクス実用化開発センター長 安達 千波矢

○講演

1)「CEREBAにおける有機EL分野での産学連携」

次世代化学材料評価技術研究組合(CEREBA)研究部

有機ELグループ GM 棚村 満氏

CEREBAでは、最先端材料の性能評価や信頼性評価という評価技術を共通のプラットフォームとして共有することにより、高額な材料評価

設備への投資リスクを低減すると共に、材料の最適な組合せを提案することによるデバイスメーカー等への迅速な化学材料適用の実現に取り組んでいます。

ホームページ： <http://cereba.or.jp/>
CEREBA, Chemical materials Evaluation and REsearch BAse

2) 「コニカミノルタにおける産学連携の取組について」
コニカミノルタ株式会社 技術フェロー 北 弘志 氏

3) 「有機エレクトロニクスイノベーションセンターにおける産学連携の取り組み」
山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター
センター長代理 仲田 仁 氏

山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンターは、有機エレクトロニクス分野における先端技術の実証研究拠点です。大学・企業・公的機関が一つ屋根の下で有効に連携し、同分野の基礎的・学術的成果を応用・実証に繋げる技術開発、実用化・産業化を推進するとともに、それら実用化技術の高度化・複雑化に対応できる人材を育成することを目指しています。

ホームページ： <http://inoel.yz.yamagata-u.ac.jp>
INOEL, the Innovation Center for Organic Electronics

閉会挨拶

有機光エレクトロニクス実用化開発センター副センター長 宮崎 浩

【2】交流会 17時00分～18時30分（2階 リーゼンシーⅡ）

参加費：講演会は無料です。交流会は3,000円です。

定員：120名（定員に達し次第締め切らせて頂きます。）

申込方法：
下記項目 ~ をご記入の上、(1)～(3)いずれかの方法にてお申込み下さい。

会社・団体名、郵便番号・所在地、電話番号・ファックス番号、
所属・職名、氏名（ふりがな）、メールアドレス、
講演会（出席・欠席）、交流会（出席・欠席）

(1) メールでのお申込：
i3-opera@ist.or.jpにご送信下さい。

(2) ホームページからのお申込：下記のリンクよりご入力・送信下さい。
「有機光エレクトロニクス産業化研究会 参加申し込みフォーム」
https://www.i3-opera.ist.or.jp/industry_registries/new

(3) ファックスでのお申込：
案内チラシにご記入後、092-805-1851にファックス下さい。

お問合せ先：
公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団内
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局
担当：因幡・地福
電話：092-805-1850
ファックス：092-805-1851
メールアドレス：i3-opera@ist.or.jp

・第12回有機光エレクトロニクス産業化研究会：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_24366_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】写真展「ありがとう箱崎キャンパス」開催中のご案内！！
九州大学附属図書館

概要：

伊都キャンパスへの全面移転に伴い、2018年秋に九州大学箱崎キャンパスはその100年余の歴史に幕を下ろします。

多くの人々が学びあい、時を紡いできた箱崎キャンパス。その活動を支えてくれた箱崎の地や、地域の方への感謝の気持ちを込めて、九州大学百年の歴史と営みを写真で振り返ります。

7月末の箱崎中央図書館閉館までの間、会期を全7回に分け、リレー展示を行います。多くの方のご来場をお待ちしています。

日時：

開催中～平成30年7月31日（火）

平日：8時00分～22時00分 土日祝日：10時00分～18時00分

場所：

九州大学 中央図書館

（箱崎キャンパス 福岡市東区箱崎6-10-1）

アクセス：<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/libraries/central/locations>

内容：

第5回：4月3日（火）～5月13日（日）
「箱崎キャンパスの風景-桂木勝彦写真展 vol.3 営み」

第6回：5月15日（火）～6月28日（木）
「九大1968-林崎价男の写真で振り返る」

第7回：7月2日（月）～7月31日（火）
「ありがとう箱崎キャンパス ダイジェスト」

詳しくは、下記のサイトをご覧ください。
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/hakozaki>

【主催】

九州大学 附属図書館・大学文書館・文学部

対象者：どなたでもご参加いただけます。

定員：なし

参加費：無料

申込方法・申込期限：なし

お問合せ先：

九州大学中央図書館利用支援課

電話：092-642-2533

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【6】九州大学（QBS）MBA×日経ビジネススクール Presents
「成長志向のMBA@福岡2018～激変する経営環境への対応～」
開催のご案内！
九州大学ビジネス・スクール（QBS）

概要：

九州大学ビジネス・スクール（九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻・QBS）は日経ビジネススクールと共同で、「成長志向のMBA@福岡2018」を開講します。

アジアの玄関口であり、成長著しい福岡。この地でビジネスを発展させる効果的なスキルや専門知識の習得について、九州大学ビジネス・スクール気鋭の教員陣が、MBA教育の手法を用いながら講義を進めます。

当講座は、急進するグローバル経済への対応と地域経済の牽引を担う、卓越した見識と実行力の習得を目的とします。2018年は「激変する経営環境への対応」を統一コンセプトに、「経営環境」「コーポレートガバナンス」「ロジスティックス」「ファイナンス」「マーケティング」「ビジネスイノベーション」「シェアリング・エコノミー」の各領域について、最新の理論やフレームワーク、招聘ゲストによる実務的展開を学ぶことができます。

ビジネススクールにおける教育に関心のある方はもちろん、意欲的な仲間とのネットワークをお求めの方、新規事業立ち上げをお考えの方など、多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時：

平成30年6月6日（水）19時00分～21時00分
平成30年6月13日（水）19時00分～21時00分
平成30年6月27日（水）19時00分～21時00分
平成30年7月4日（水）19時00分～21時00分
平成30年7月11日（水）19時00分～21時00分
平成30年7月18日（水）19時00分～21時00分
平成30年7月25日（水）19時00分～21時00分

場所：

JR博多シティ9階 会議室1
（福岡市博多区博多駅中央街1番1号）
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>

内容：

- ・6月6日（水）
第1回「経営環境の変化と対応」村藤 功 教授
- ・6月13日（水）
第2回「経営理念・経営哲学の観点からのコーポレート・ガバナンス：
日産自動車・神戸製鋼を素材として」岩崎 勇 教授
- ・6月27日（水）
第3回「多様なニーズをみたくロジスティックスの仕組み」星野 裕志 教授

・ 7月4日(水)

第4回「財務経営の新たな課題」平松 拓 教授

・ 7月11日(水)

第5回「変わるマーケティング戦略の論理：4P、顧客満足、そしてブランドの次に重要となるマーケティングの視点とは何か」岩下 仁 講師

・ 7月18日(水)

第6回「先端技術が引き起こす地域ビジネスイノベーション」杉本 将隆 氏
(PwCコンサルティング合同会社 ディレクター 福岡事務所統括)

・ 7月25日(水)

第7回「シェアリング・エコノミーと企業戦略」目代 武史 准教授

対象者：一般の方

定員：80名

参加費：

7科目一括申し込み 45,360円(税込み)

キックオフ懇親会、修了懇親会(兼修了式)参加費含む

そのほか各講(1科目ごと)申し込み 6,480円(税込み)

申込期限：

7科目一括申し込み、第1講申し込み 平成30年6月3日(日)

以降、単科申し込み各回の2週間前(詳細は申込フォームでご確認ください)

一括申し込みを含めすべての科目は先着順に受け付けます。

定員に達した科目から締め切り日に関わらず受け付け終了となります。

申込方法：下記URLの申請フォームよりお申し込みください。

<https://school.nikkei.co.jp/special/mbaq01/>

お問合せ先：

成長志向のMBA@福岡事務局

〒101-0047

東京都千代田区内神田1-6-10 笠原ビル7階(株)日経ピーアール内

電話:03-6812-8659

ファックス:03-6812-8649

(平日9時30分~17時30分)

メールアドレス: qbs@nikkeipr.co.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【7】第120回分析基礎セミナー

「入門機器分析【4】分光分析の基礎と応用」開催のご案内!

九州大学中央分析センター

概要：

九州大学中央分析センターでは、平成19年より毎年定期的(年8回程度)に分析基礎セミナーを開催しています。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。

機器分析は、研究開発に必要な不可欠な手段であり、その手段は多岐に渡りますが、今年度のセミナーは比較的ポピュラーな機器分析に関して初心者が理解しやすい内容になっています。

日時：平成30年6月7日（木）13時00分～17時00分

場所：九州大学伊都キャンパス・工学部第2講義室（西講義棟2階）
（福岡市西区元岡744）
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

内容：

<13時00分～14時50分> 紫外・可視・蛍光分光分析の基礎と応用

分光分析と一言に言っても紫外領域から近赤外領域まで様々な原理を用いて分析が行われています。今回は、その中でも紫外可視分光法と蛍光分光法に注目してお話します。それぞれの基礎や両者の違い、測定に関するテクニックをご紹介します。

<15時00分～16時00分> 赤外分光法の基礎と応用

赤外分光法は、物質の構造解析・同定・定量を行うことができる手法です。本セミナーでは、赤外分光法とFTIRの基本的な原理を解説し、正しい装置の使い方をご理解して頂くことを目的としています。また、測定事例についても併せて解説します。

<16時00分～17時00分> ラマン分光法の基礎と応用

ラマン分光法は、物質の構造解析・同定を行うことができる手法です。本セミナーでは、ラマン分光法、特に顕微ラマンの基本的な原理と測定上の注意事項を解説します。顕微ラマンの利点・欠点を理解して、適切に測定して頂くことを目的としています。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法・申込期限：

当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：

九州大学 中央分析センター伊都分室・渡辺
電話: 092-802-2857 ファックス : 092-802-2858
メールアドレス : watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【8】第121回分析基礎セミナー
「入門機器分析【5】無機元素分析」開催のご案内！【New!!】
九州大学中央分析センター

概要：

九州大学中央分析センターでは、平成19年より毎年定期的（年8回程度）に分析基礎セミナーを開催しています。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用
していただくことを目的とするものです。

機器分析は、研究開発に必要不可欠な手段であり、その手段は多岐に渡りますが、
今年度のセミナーは比較的ポピュラーな機器分析に関して初心者が理解しやすい
内容になっています。

日時：平成30年6月21日(木) 13時00分～17時00分

場所：九州大学伊都キャンパス・工学部第2講義室(西講義棟2階)
(福岡市西区元岡744)
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

内容：

<13時00分～14時00分> 無機分析操作の基礎

AA,ICP-AES、ICP-MSでは試料を何らかの処理を行って測定することが多い。
このため、試料の取り扱いが、結果の良否を決定するともいえる。
今回は、試料の取り扱いだけでなく、使用する器具や数値の取り扱いに
ついて概論する。

<14時05分～15時35分> 原子吸光分析法、ICP発光分析法

AA/ICP-AESは元素分析の中核を担う手法として、広く普及している。
分析装置の進歩と相まって、誰にでも、迅速かつ容易に測定結果が
得られるようになってきた。しかしながら、分析法の常として、様々な
干渉(妨害)も存在しており、これに気付かないまま、誤った結果が
報告されている例も散見される。今回は、精確度の高い測定を行うために、
分析法の基礎、干渉の確認と解決法などの使用上の注意点について、
解説する。

<15時45分～17時00分> ICP質量分析法

微量金属元素をpptオーダーで分析できるICP-MSに関して、基礎原理から
装置構成、コリジョンリアクションなどの干渉低減技術等の各種技術に
ついて解説する。近年ICP-MSは様々な分野で活用されており、その幅広い
アプリケーション(LA-ICP-MS、イメージング、LC-ICP-MS、メタボロミクス
など)についても、紹介する。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法・申込期限：
当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：
九州大学 中央分析センター伊都分室・渡辺
電話: 092-802-2857 ファックス: 092-802-2858
メールアドレス: watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【9】～“健康長寿のまち糸島”をめざして～
「ふれあいラボ活動報告会」

(糸島市・九州大学・住友理工 3 者協定 第二回成果報告会)

開催のご案内！【New!!】

糸島市・九州大学・住友理工 (株)

概要：

平成 28 年 4 月、糸島市、九州大学、住友理工が連携し開設した「ふれあいラボ」も 3 年目を迎えました。糸島市の「ヤングシニア生きいきプロジェクト」とも連携し、活動を広げています。昨年は、糸島市と九州大学が共同で、フレイル予防に関する研究を開始しました。これまでの活動実績と今後の活動について、ご報告いたします。みなさまのお越しをお待ちしております。

「フレイル」とは加齢とともに身体機能や認知機能が低下し体が弱り始めた状態のことです。

日時：

平成 30 年 6 月 28 日 (木) 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分
(13 時 00 分 ~ 受付)

場所：

伊都文化会館 多目的ルーム (福岡県糸島市前原西 2 - 2 - 7)
<http://itobunka.fchs.jp/>

定員：200 名 (参加費無料、申込不要)

内容：

開会あいさつ

糸島市 月形市長、九州大学 若山理事・副学長、住友理工 西村会長

○活動報告

ふれあいラボ活動概況

武田 昌彦 (ふれあいラボ)

ヤングシニア生きいきプロジェクト

~ 糸島市におけるフレイル予防事業の展開 ~

トレーニングスタートアップ教室について

糸島市 健康増進部 介護・高齢者支援課

糸島市・九州大学共同によるフレイル予防に関する研究について

熊谷 秋三 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター 教授)

歩行アシストスーツのリハビリ分野応用における歩容改善

山本 元司 (九州大学工学研究院 教授)

産学官連携によるふれあいラボでの取り組み

九州大学 学術研究・産学官連携本部

九州大学があるまちづくり

都甲 康至 (九州大学芸術工学研究院 教授)

○質疑応答

主催：糸島市・九州大学・住友理工 (株)

申込方法、申込期限：事前申込は不要です。当日の先着順となります。

お問い合わせ先：
ふれあいラボ 電話 092 327 8181

・ふれあいラボ活動報告会チラシ：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_24371_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【10】平成30年度 福岡県工業技術センタークラブ
「先端技術シンポジウム」開催のご案内！【New!!】
福岡県工業技術センタークラブ事務局

概要：

来たる6月29日（金）、福岡リーセントホテルにおいて
特別講演と成果事例発表、ポスター発表を行います。

なお、シンポジウムと併せて交流会も開催します。
交流会には福岡の銘酒をご用意しておりますので
ぜひ、ご参加下さい。

日時：平成30年6月29日（金）14時00分～19時00分

場所：福岡リーセントホテル（福岡市東区箱崎2丁目52-1）
<https://www.recent-hotel.com/access/>

日程：

14時00分～開会挨拶

14時15分～特別講演

『大きな池の小さな魚』ではなく『小さな池の大きな魚』を目指せ！
～老舗醤油メーカーの新製品開発の軌跡～

ヤマサ醤油株式会社 代表取締役会長 濱口 道雄 氏

15時25分～会員企業と工業技術センターとの共同製品開発事例発表

『テアフラビン（紅茶カテキン）配合デンタルリンスの開発』

ロケット石鹸株式会社 開発部 次長 嵯峨 隆志 氏
化学繊維研究所 化学課 齋田 真吾

『乳酸発酵大豆飲料の製品化』

有限会社 花立山農業研究所 所長 櫻木 康晴 氏
生物食品研究所 食品課 片山 秀樹

『革新的な塗装方法による、超高意匠・低コストな
高耐久性塗装鏡面家具の開発』

株式会社イシモク・コーポレーション 製造本部長 石井 康博 氏
インテリア研究所 技術開発課 竹内 和敏

『ナノ粒子のダメージレス分散を実現する湿式微粒化装置
「G-smasher」の開発』

リックス株式会社 技術開発部 担当部長 森光 孝典 氏
機械電子研究所 機械技術課 周善寺 清隆

16時50分～ ご案内

『金融機関から企業向けプログラムのご案内（福岡銀行）』
『福岡県からのお知らせ』

17時15分～ ポスター発表

17時50分～ 交流会

参加費：無料（交流会のみ会費2,000円）

申込期限：平成30年6月21日（木）

申込方法：

下記URLのチラシに必要事項をご記入の上、ファックスでお申し込みください。

http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/center_club/club.htm

お問い合わせ先：

福岡県工業技術センタークラブ事務局

担当：古賀、御幡

〒818-8540 筑紫野市上古賀3-2-1

（福岡県工業技術センター内）

電話：092-925-7400 ファックス：092-925-7724

メールアドレス：c.club@fitc.pref.fukuoka.jp

・先端技術シンポジウム：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_24372_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【11】「トヨタ財団 研究助成プログラム オープンワークショップ」

福岡6月30日（土）開催のご案内！【New!!】

公益財団法人トヨタ財団

概要：

トヨタ財団研究助成プログラムでは、「社会の新たな価値の創出をめざして」
について、毎年公開のワークショップを開催しています。

トヨタ財団の助成活動に関心のある方であれば、どなたでも参加可能です。
皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成30年6月30日（土）12時30分～17時30分
（終了後、懇親会）

場所：九州大学西新プラザ 2階 大会議室
<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

対象者：トヨタ財団の助成に関心のある方

参加費：

オープンワークショップ：無料

懇親会：2千円（当日、おつりの必要ないようにご用意ください。）

申込期限：平成30年6月22日（金）

申込方法：

ご参加には事前のお申込みが必要です。

お申込みは先着順で受付いたします。

メールにて

ご氏名、ご所属・役職等、メールアドレス

参加希望会場（福岡） 東京会場は終了、懇親会出欠のご予定をお知らせください。

トヨタ財団 研究助成プログラム申込み

メールアドレス kenj@toyotafound.or.jp

詳細はこちらをご覧ください。

https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/upload_file/editor_files/20180518toyotaopenworkshop.pdf

お問合せ先：

公益財団法人トヨタ財団

電話：03-3344-1701

メールアドレス：kenj@toyotafound.or.jp

国立大学法人九州大学学術研究・産学官連携本部

総括企画調整グループ

電話：092-832-2127

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【12】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：52,856㎡

分譲単価：25,000円/㎡

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>

*販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先
福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 白鳥（しらとり）・中山（なかやま）
電話：092-643-3786
ファックス：092-643-3789
メールアドレス：kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【13】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：

- (1) 18歳以下の子どもを育てている人
- (2) 子育てに関心がある18歳以上の人

糸島市在住の人は「特別会員」、糸島市外の方は「一般会員」となります。

登録方法：

パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：

糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係
電話：092-332-2062

* * * * * 事務局からのお願い&お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に

関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *